

まちの話題

話題のニュースやイベントなどを紹介！

泥にトライで気分爽快

拍手喝采、市内初のたんぼラグビー開催



6月3日、田植え前の水田で行う球技「たんぼラグビー」が市内で初めて開催されました。たまゆら陸上競技場前の水を張った田んぼで参加者178人が顔いっぱい泥にまみれて一味違うラグビーを楽しみました。泥しぶきをあげてトライを決める姿に脇のあぜ道からは拍手と笑い声。参加した奥山隆さん（40歳）は「最初はちゅうちょしたけどすぐに気にならなくなった。日頃のストレスが吹き飛んだ」と泥の隙間から白い歯を見せました。

咲いて、初夏

梅雨に滴る2000株のあじさいに賑わい



6月11日、山田池公園内のあじさいや花しょうぶが見頃を迎え、多くの来場者で賑わいました。斜面に約2000株が咲くあじさい園を訪れた人は、一株ごとの色の違いを堪能したり咲き誇る姿を写真に収めたりして思い思いに初夏の花を愛でていました。大阪市内から訪れた兼田悠生さん（写真右）は「満開に季節を感じる」と話し、妻の依子さん（同左）は雨粒が滴る様子に「雨が似合う花。より生き生きして見える」と話しました。

たくさん実りますように

津田南小学校5年生が田植え体験



6月7日、春日西町の水田で津田南小学校5年生約130人が食農学習として田植えを体験しました。

「1本の苗が5本くらいの稲穂になるんだよ」と説明を受け、子どもたちははだしで田んぼの中へ。慣れない泥の中での移動に苦戦しよるめく子どもたちに「苗を踏まないように気を付けて!」と地元農家の櫻川恵美子さん（写真右）も熱心に指導。児童の井勢愛子さん（同左）は「田植えは初めてで深さにびっくりした。苗がどう育つか楽しみ」と笑顔でした。


コロナ越え笑顔はじける


枚方ふれあいフェスティバルに3000人





6月4日、ニッパーク岡東中央で障害者の祭典・枚方ふれあいフェスティバルが4年ぶりに開かれ、約3000人が来場しました。福祉施設など20団体が飲食ブースなどを出店。枚方なぎさ高校も参加し学校で育てたタマネギや手作りミサンガなどを提供しました。八幡市の女性は「明るい接客で元気をもらえた」と笑顔でした。同イベント事務局長の吉川和信さんは「明るく過ごす障害者の存在を知ってほしい」と話していました。

↓ほかの話題はこちらでチェック！

 市公式フェイスブック
「マイカタチャいます、ひらかたです。」

 市公式ツイッター
「こちら、枚方市です!」

 市公式インスタグラム
「i_am_in_hirakata」

 市公式LINE
「枚方市」

ウォーキングで一石二鳥

健康づくりと市の魅力発見に590人



6月4日、健康関連のブースで自分の体について考えたり、市の歴史などに触れながら枚方の魅力を発見したりするウォーキングイベントが開かれました。参加者は淀川河川公園～百済寺跡の往復6kmを歩き、ブースではハンバーガーセットと約4時間半のウォーキングが同力カロリーと聞いて驚く姿も。香里園町在住の筒井智也さん（写真右）は夏日の一日を振り返り、「普段あまり市内を歩かないので、昨年とコースも違い新鮮だった」と話しました。

五感で感じる大自然

森林ヨガでリフレッシュ



5月20日、東部地域活性化の一環で、森林ヨガが野外活動センターで行われ、18人が参加しました。「五感を研ぎ澄まし、体全体で自然を感じて」とインストラクターが話すと、参加者は目を閉じて木々の揺れる音や鳥の鳴き声に耳をすまし、さまざまなヨガのポーズをとっていました。釈尊寺町の十祖由布子さんは「初めてのヨガだったけど無理せずできた。何より自然が最高！」と額から汗を流しながら話しました。



▲ひらかたパークで大好きな車のアトラクションに乗り笑顔の勝木さん（8歳）。



▲春日公園の土管の上で妹と（4歳・写真左）。夏にはよくこの土管の中で、兄妹でアイス食べていました。

将来はまた枚方に

小さい頃は春日公園や山田池公園に家族でよく遊びに行っていました。ひらかたパークにも何度も遊びに行き、その頃から車が大好きだったの。車のアトラクションに必ず乗っていましたね。大みそかには毎年家族で春日神社へ行き、年越し前の約10分間は恒例でした。枚方は26歳まで過ごした街で、都会的な雰囲気がありながら、自然豊かで静かな感じが好きです。現在は別の街に住んでいます。将来は枚方にまた戻ってきたいです。

枚方 思い出の1コマ

ひらかたかぞく

家族

枚方ゆかりの著名人の皆さんが秘蔵の写真とともに思い出を語ります。

第56回 **勝木 崇文さん**



枚方市出身。平成6年生まれ。レーシングドライバー。マシンメンテナンスもできる二刀流スタイルが強み。昨シーズンはドライバーの技量が明確に表れるワンメイクレース国内最大規模の「GR86/BRZ Cupレース」クラブマンクラスでシリーズチャンピオンを獲得。自動車人気専門誌「OPTION」「REVSPEED (DVD)」やテレビ番組「サンデージャポン」「J SPORTS」などにも出演。

編集後記

たんぼラグビー取材。水色、オレンジなど服をチームカラーで統一した参加者も試合が進むごとに次々と茶色く変化。

特に、顔まで泥にまみれた試合後すぐの選手は判別が難しく、あちこちで名前を確認している様子が印象的でした。



編集者 S